

# ほけんだより

3月号

大庄中保健室  
R5.3.6

陽射しが暖かく、春がそこまで来ていますね。3年の皆さんは後数日で卒業・・・4月からは責任と自立(自律)が問われる世界へ旅立とうとしています。準備はできていますか？1, 2年生の皆さん、学年があがる前に、やり残したことはありませんか？保健室では、様々な理由での利用がありましたが、体の成長だけではなく、悩みや苦しみや喜びなどの経験が、みんなの心の成長、人としての成長につながることを願っています。

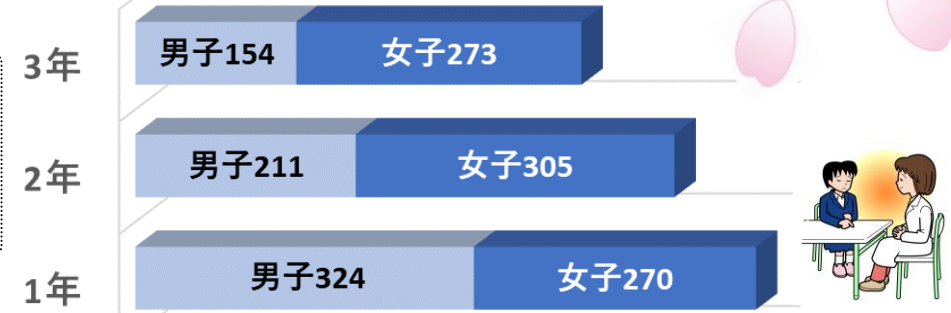
## ～保健室の1年間～

★R4. 4月～R5. 2月末の来室記録より★ 何となく来室、付き添い等は含まず

～1537人が利用しました～

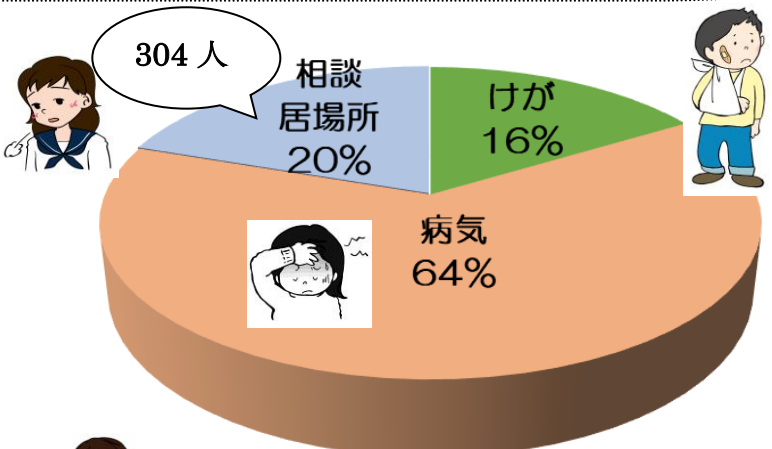
昨年度の来室者と比べると、400人弱、来室総数が増えました。昨年度はコロナ対策も厳しかったため、保健室での休養を制限していましたが、今年度はそれが少し緩んだこと、また、3学期には徐々にインフルエンザの流行で来室者が増えたことが原因だと思われます。今年度の特徴は、けがの来室より【相談・居場所】の来室者の割合が増えたこと事。振り返れば、いつも誰かしらが、相談や居場所を求めて来室していたように思います。これも、コロナで緊迫した保健室が通常の保健室に戻ってきたこともあるでしょうか・・・

保健室来室者数(学年・男女別)



保健室 + 1年間の記録

利用件数  
**1537** 件



具合が悪くて来た人  
**981** 人

いちばん多かった病気  
**頭痛**

けがの手当てで来た人  
**252** 人

いちばん多かったけが  
**擦過傷**

来室者が多かった月  
**10** 月

来室者が多かった曜日  
**月** 曜日

相談事の多くは友達や家族等、人間関係の相談でした。泣いているうちに自分の心に向き合い、気持ちの整理をする人、話をするうちに自分や相手の気持ちに向き合い、自分なりの解決を見つける人など、それぞれ、対処の方法は違いましたが、いずれにしても、まずは自分の気持ちに正直に向き合う事は大切だと思います。悩む時間が多かった人・・・辛かっただろうけど、きっと、その経験は、人の心の痛みがわかり、誰かの助けにつながるんじゃないかなと思います。

1年生男子の来室が多かったです。自分の感情を抑えきれなかったり、些細なけがの来室も多かったように思います。気持ちをうまくコントロールする力をつけましょう。また、体の不調に対しては、それがどこから来ているのかを考えて、生活の見直しへとつなげていってほしいです。

～卒業生の皆さんへ～

皆さんの中学校生活は、コロナとともに過ごした3年間でしたね。クラブ活動や行事が思うようにできず、不安や苛立ちを抑えながらも、感染予防の毎日を通り、ここにきてようやく日常がもどろうとしています。これからの感染予防は、自分の体調やその時の状況に応じて、自らが考えて行う事が必要です。自分の体は自分でしっかり守るようにしてくださいね。最後のオンライン朝礼でも言いましたが、必要な時にしっかり頼れる人になってください。人はひとりでは生きていけません。大人になればなるほど、決断を迫られることや任せられる事も増えてきます。頼れる先や頼れる人を増やし、また、自分が頼って安心したその気持ちを忘れず、次は頼られる存在になってくださいね。成長していくみなさんを応援しています。

保健室 庄司